



町田市立町田第三中学校
三中 News
第8号

令和6年 9月2日 発行

町田市本町田1853番地
電話 042(722)6095
FAX 042(721)4386
ホームページもご覧ください。
<http://www.machida-ky.ed.jp/j-machida3/>
「町田第三中学校」で検索

2学期始業式校長講話

校長 大石 眞二

【2学期が始まります。気持ちを切り替えて元気に過ごそう！】

おはようございます。夏休みは大変暑い日が続きました。昨年の東京都では26回出された熱中症警戒アラートも、その記録を軽く塗り替え、現時点で35回も発令され、外出も控えたという人が多かったのではないのでしょうか。そんな中でも補習や短時間だけ許可された部活動などで頑張る姿を見ることができました。今後も続く温暖化に備えて、「暑熱順化」と呼ばれる体温の調節機能を高める習慣を身に付け命を守る必要が出てきていると考えられます。「暑熱順化」は徐々に行っていくことが理想的です。夏休み中にずっと冷房の中にいた人は、今からでもよいので、少しずつ暑さに慣れ、元気に2学期を過ごしましょう。

さて、今年の夏休みはパリ・オリンピック、パラリンピックをテレビなどで観戦した人も多かったことと思います。皆さんと同世代の中学生・高校生のオリンピックもメダル獲得や入賞を果たすなど、大活躍しましたね。ブレイキン、やり投げ、飛び込み、近代五種など、日本初のメダル獲得を果たした競技もたくさんありました。「参加することに意義がある」オリンピック精神からすれば、メダルメダルと騒ぐのは一寸違う、ということになります。やはり日本人がメダルをとればうれしい。そしてあと一步のところでメダルを逃せば悔しい。結果的には世界3位のメダル獲得数となったパリ五輪。皆さんの心にも深く残ったことと思います。より速くより高くより遠くより強くそしてより美しく。様々な感動を与えてくれたオリンピック。パラリンピックはまだ9月8日まで続きます。ぜひ世界最高のスポーツの祭典を観戦しましょう。

【防災の日に寄せて～備えあれば憂いなし】

8月8日には日向灘を震源とするマグニチュード7.1の地震が発生。同日、大規模地震の発生可能性が高まっているという「南海トラフ地震臨時情報」が発表され、15日に「特別な注意の呼びかけ」が終了しました。今日午後にも集団下校訓練を行います。三週間前に「南海トラフ地震臨時情報」が発表されたばかりであることも踏まえ、緊張感をもって訓練に参加してください。3・11が発生したときには、交通網が完全にストップして、都心で働いた人たちは帰宅することができず、子供たちだけで家で過ごす事態も多く発生しました。地域によっては停電も起こり、通話制限のため家庭の電話やスマホもずっと不通。メールさえ送れない状態が続きました。このとき私は都庁で勤務していましたが、自宅に連絡をとろうにも一切連絡がつかず、ずいぶん心配したことを覚えています。

自宅に保護者の方がいない状況で大地震のような災害が起こったらどうするか考えたことはありますか。避難所に指定されている場所を知っていますか。またスマホが繋がらないときの連絡方法は知っているでしょうか。

そこで皆さんに今日中に確認してほしいことが二つあります。一つ目は、近所の公衆電話の位置と災害伝言ダイヤルの使い方です。先ほども述べたとおり災害時は通信制限が行われます。しかし公衆電話は優先的に回線が確保されるため、つながりやすくなっています。また、災害用伝言ダイヤルの利用方法を覚えておけば離れ離れになっているご家族とも連絡を取り合うことができます。使い方は学校だよりも載せておきますが、いざというときに使うためには家族皆が覚えておかないと意味がないので、ぜひ皆さんがご家族の方と情報を共有し、一度メッセージの録音・再生体験をしてみましょう。災害用伝言ダイヤルは、毎月1日と15日に試すことができます。

確認しておいてほしいことの二つ目は、通学路のチェックです。いざというときに避難できそうな頑丈な建物を覚えておくことと、ブロック塀など倒壊の可能性のある危険な場所をチェックしておきましょう。これだけでも格段に安全性が高まります。次に給水拠点を確認しておきましょう。自分の住所と給水

拠点という2語で検索すれば自宅周辺の給水拠点を調べることができます。学校の傍にも「滝の沢給水所」という水道の中継施設がありますね。ポリタンクなど、もらった水を運ぶことのできる容器も確保しておくといいでしょ。

「南海トラフ地震臨時情報」の呼びかけが終わったからと言って、マグニチュード8以上の大地震が起こる可能性がゼロになったわけではありません。大地震は高い確率で起きると言われています。普段どおりの生活をしながらも、防災・減災の意識をもって、やるべき準備はしておきましょう。保護者の方が不在のときに災害が起こった場合、中学生の君たちが弟や妹を守る存在となります。防災の日である9月1日をきっかけに、ひとごとではなく自分ごととして考え備えてください。

【自分の想像以上のハーモニーをつむごう】

10月には合唱コンクールが行われます。夏休み中にも指揮者や伴奏者が練習のため登校していました。まだ形にもなっていない今は、町田市民ホールで歌うなんて、とてつもないゴールに思えることでしょ。しかし、歴代の三中の先輩方は、コンクール当日には、必ず素晴らしい合唱を聞かせてくれました。合唱のおもしろさは、皆が成長して自分たちが想像していた以上のハーモニーが得られるところにあります。思いどおりにならず、悩むこともあるかと思いますが、どうか最後まであきらめないで練習に励んでください。練習は裏切りません。

二学期は、合唱コンクールだけでなく、読書の秋、勉強の秋でもあります。そして3年生はもちろん受験の秋です。たくさん読書をして、勉強もして、仲間と切磋琢磨していきましょう。

それでは二学期も、皆さんが元気に過ごし、大きく成長することを期待しています。終わります。

○災害用伝言ダイヤル（171）の使用方法

【録音するとき】 公衆電話であれば受話器を上げたあと10円玉か100円玉を入れる（受話器を置けばお金は戻ってくる）。

- ①171をダイヤルする。
- ②メッセージに従い操作する。
録音するときは1（いち）をダイヤルする。
- ③伝言に用いる電話番号を市外局番からダイヤルする。
（「被災地の方はご自宅の電話番号、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。」というメッセージが流れる。）
- ④伝言に用いる電話番号（例・03-1234-5678）をダイヤルした後、自分がプッシュ式の電話機を使用している場合は1（いち）を押す。ダイヤル式の場合はそのまま待つ。
- ⑤ガイダンスに従い、メッセージを録音する。30秒録音できる。

【伝言を聞くととき】 公衆電話であれば受話器を上げてから操作する。聞くとときのお金は不要。

- ①171をダイヤルする。
- ②メッセージに従い操作する。
伝言を聞くとときは2（に）をダイヤルする。
- ③録音するときに登録した電話番号を市外局番からダイヤルする。
（「被災地の方はご自宅の電話番号、または連絡を取りたい被災地の方の電話番号を、市外局番からダイヤルして下さい。」というメッセージが流れる。）
- ④伝言に用いる電話番号（例・03-1234-5678）をダイヤルした後、自分がプッシュ式の電話機を使用している場合は1（いち）を押す。ダイヤル式の場合はそのまま待つ。
- ⑤メッセージが再生される。複数録音されている場合は、新しい伝言から再生される。

※録音・再生とも、公衆電話だけでなくスマホや自宅の固定電話から利用することができます。ただし非常時にはスマホや一般電話は、通信制限がかかりつながりにくくなることがあります。

○三者面談へのご協力ありがとうございました。二学期もよろしくお祈いします。

夏季休業期間中に行われた三者面談では、ご協力を賜り誠にありがとうございました。もし夏季休業期間中にお子様や授業等で配慮を要する手術やけが、転居等をされた場合には、担任までお知らせください。

学校給食は4日（水）より始まります。また、9月11日（水）午後には道徳授業地区公開講座、13日（金）と14日（土）には学校選択制に基づく学校公開が行われます。

それでは二学期もどうぞよろしくお祈いします。